

第16課 あなたはどこに住んでいますか

学習テーマ 住まいに関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 動詞「住む」の語形変化と用法を習得する。Где вы живёте?
2. 前置格の用法を理解し、場所の表現を習得する。
3. 数詞0～5を習得する。

準備教材

1. モスクワの町並みや街路の写真。特にアルバート街の写真が必要。
2. モスクワ市中心部の見取り図。メインストリートやアルバート街を図示する。
3. 日本地図とロシア地図。
4. 入手可能なら、オクジャワ作曲『アルバート街の歌 Ах, Арба́т, мой Арба́т...』、教材ビデオ『モスクワへ? В Москвú?』
5. 数字カード6枚。0から5までを記入する。

教材説明

1. この課から指導範囲を少し広げたい。すなわち、従来通り、会話モデルを提示する他に、生徒の言語運用能力の向上を図る。この課ではモスクワ市やアルバート街に関するロシア情報が紹介される。また、数字の学習が新たに導入される。そして、電子メールのひな形が提示される。

「電子メール」という単語は、辞書には未登録であるが、メディアや書籍では頻繁に目にすることができる。表記の仕方も「E-mail, E-мейл, И-мейл, Э-мейл, мэйл」などと実にさまざまであるが、ここでは「メール мэйл」を採用しておきたい。

2. この課の授業運営にあたっては視覚・映像教材を最大限に活用したい。準備教材で挙げた資料を使うと、授業は一層効果的である。また、数字の提示から授業を始めて、『アルバート街の歌』で授業を終える、というシナリオを提案したい。

指導案例

1. 数字の0～5を以下のように板書する。

[例] 0 - ноль; 1 - один [ади́н]; 2 - два; 3 - три; 4 - четы́ре [читы́ри]; 5 - пять

教師は数字の読み方と発音を指導する。全員でコーラスリーディングするが、最初は昇順に、次に降順で読む。用意した数字カードをランダムに提示して、記憶を強化する。

2. 新出語いの説明。

1) 無アクセント母音 e. а́дрес

この単語はフランス語から借用されたため、これまでは母音の弱化が起こらなかった。しかし近年は他の単語と同様に、しばしば **и** のように発音される。

2) 無アクセント母音 **о**。гóрод, óстров

3) 恒硬子音 **ж** の発音。ж^ить

4) **ти** に注意する。кварт^ира

3. 場所の表現を説明するために、以下の文法事項を板書する。

[例] 場所の表現を覚えよう

в	я живу́	в це́нтре	中心街で	< це́нтр
		в до́ме	家で	< дом
		в райо́не	地区で	< райо́н
		в Москвѐ	モスクワで	< Москва́
		в Росси́и	ロシアで	< Росси́я
		в Япо́нии	日本で	< Япо́ния
на		на о́строве	島で	< о́стров
		на у́лице	通りで	< у́лица

説明の時、以下の点に留意する。

- 1) 都市名では前置詞が使われる。
- 2) 島名には前置詞が使われる。
- 3) 名詞の語尾は多くの場合 **-е** で終わる。
- 4) 語尾が **-ия** で終わる名詞などは **-и** で終わる。

4. ロシア事情の説明。ロシア地図やモスクワ見取り図などを使って、所在地を確かめる。写真でそれらの風景を紹介する。かつてアルバート街には有名作家や詩人が数多く住んでいた。たとえば、ロシア文学史上、もっとも有名なアレクサーンドル・プーシキン、または『アルバート街の歌』などのポピュラーソングを自作自演したブラート・オクジャーフ。この街は現在、レストランや喫茶店、土産物店が建ち並び、観光客に人気の高いスポットになっている。
5. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。
6. 課題2ではボリースとハヤトの電子メールを読ませて、日本語に訳させる。
7. 課題3ではまず問題文をロシア語に訳す。次に、ペア練習。モデルに従って、相手が住んでいる所を聞いてみる。
8. 課題4では前の課題で訳したテキストを文字で書く。
9. 授業を終えるにあたって、『アルバート街の歌』を聞かせる。アルバート街が気に入ったかどうか、またはどんな土産物が欲しいのか、生徒に聞いてみる。

補足事項

1. ロシアの町探しゲーム。生徒の一人が予めどこかの町に目を付けておいて、地図で探すように出題する。
2. もし『モスクワへ?』のビデオが入手できれば、アルバート街のシーンを見せる。

第17課 あなたはどこで学んでいますか

学習テーマ 勉強に関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 動詞「学ぶ」の語形変化と用法を習得する。
[例] Где вы учитесь?
2. 場所の表現をさらに習得する。
3. 数詞6～10を習得する。

準備教材

1. モスクワ大学 МГУ (エム・ゲー・ウー) の写真。
2. 数字カード5枚。6から10までを記入する。

教材説明

1. この課で学ぶ内容は、前課と共通することが多い。つまり、場所を示す前置格の用法、電子メールのやりとり、数字の学習が、それに相当する。モスクワ大学の説明が加わる。
2. 所有代名詞「私の」が、名詞の性と数に応じて変化することを再確認しておきたい。

指導案例

1. 数詞の6～10をロシア語で板書する。

[例] 6 – шесть; 7 – семь; 8 – восьмь; 9 – девять; 10 – десять.

教師は数字の読み方と発音を指導する。その上でコーラスリーディングを行うが、最初は0～10を昇順に、次に降順で読む。用意した数字カードをランダムに提示して、記憶を強化する。

2. 新出語いの説明。

- 1) 無アクセント母音 o。мобильник, позвоните, почему
- 2) 無アクセント母音 e。её. позвоните, почему, университет
- 2) 無アクセント母音 я。язык
- 3) 読み方の特例-ться。учиться
- 4) 略語 МГУ [эм-гэ-у]。

教師は単語の読み方と意味を指導する。その上でコーラスリーディングをする。

3. 文法説明。「学ぶ」の現在変化形を板書する。

я уч ^у сь	мы уч ^и мся
ты уч ^и шься	вы уч ^и тесь
он/она уч ^и тся	они уч ^а тся

ロシア語には-ся に終わる動詞があり、1人称単数と2人称複数形では-сь と綴ることに注意する。また-ся は、この場合、他動詞を自動詞化させる働きをもつ。

3. ロシア事情の説明。モスクワ大学の写真を見せ、モスクワ大学が1755年、ロシアで最初に創設され、現在、21の学部で構成されていること、3万1000名以上の学部学生と約7000名の大学院生が学ぶこと、国内で最も有名な大学であることを説明する。
5. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。
6. 課題2ではボリスとハヤトの電子メールを読み、日本語に訳す。
7. 課題3では日本語ををロシア語に訳す。次に、ペア練習に移り、与えられた質問項目を使い会話練習をおこなう。
8. 課題4では口頭で訳したテキストを文字で書く。

補足事項

「番号を書き取ろう напишите номер дома, номер квартиры и номер телефона」ゲーム。住所の枝番号、部屋番号、電話番号など、あらゆる番号を聞いて、書き取るゲーム。まずクラスを2つのチームに分ける。各チームのキャプテンを選ぶ。教師が指名してもよい。気分を盛り上げるためにキャプテンには鉢巻か、キャップを渡してもよい。両キャプテンを除いて、全員にカードを配布する。

[カード例]

Мой адрес:

Москва, Арбат, дом № _____,

Квартира № _____

Мой номер телефона: _____ - _____ - _____

キャプテンには特製カードを手渡す。

[第1チームのカード例]

Капитан команды 1

Мой адрес:

Москва, Арбат, дом № 7

Квартира № 4

Мой номер телефона: 241 15 74

[第2チームのカード例]

Капитан команды 2

Мой адрес:

Москва, Арбат, дом № 9

Квартира № 3

Мой номер телефона: 241 83 16

キャプテンは手持ちのカードを1行ずつ区切って読み上げる。たとえば第1チームのキャプテンがカードを読み上げると、第2チームのメンバーが聞き取った番号を自分のカードに記入する。同じように、第2チームのキャプテンがカードを読み上げると、第1チームのメンバーが書き取っていく。番号を全て正しく書き取った人数の多いチームが、勝者となる。

第18課 ロシア語が話せますか

学習テーマ 外国語に関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 外国語能力について質疑応答ができる。
[例] Вы говорíte по-ру́сски? Да, я говорю́ по-ру́сски.
2. 客の招待に必要な語いと表現を理解し、習得する。
[例] Приходи́те в го́сти. Спаси́бо! С удово́льствием.
3. 数詞 11～15 を習得する。

準備教材

1. 国別のイラスト。たとえば、エッフェル塔のイラストを描き、国名フランスとフランス語とロシア語のつづり、そして日本語訳を添える。同じように、ロシア語や英語等のイラストを数枚。
2. 数字カード5枚。11 から 15 までを記入する。

教材説明

1. この課の教材はそれほど難しくないと思われるが、外国語学習である限りは、やはり使い分けに苦勞する事項がある。たとえば、「ロシア語を勉強する изуча́ть ру́сский язы́к」「ロシア語を話す говори́ть по-ру́сски」ではロシア語に相当する語句に差異が認められる。細心の注意を払って練習するよう勧めたい。

指導案例

1. 数字の 11～15 を板書する。教師は数字の読み方と発音を指導する。その上でコーラスリーディングを行うが、最初は 0～15 を昇順に、次に降順で読む。用意した数字カードをランダムに提示して、記憶を強化する。
2. 新出語いの説明。
 - 1) 無アクセント母音 o。говори́ть, немно́го, по-ру́сски, по-япо́нски, прекра́сно
 - 2) 無アクセント母音 e。немно́го, прекра́сно, приходи́те
 - 3) 無アクセント母音 я。по-япо́нски
 - 4) те に注意する。приходи́те
3. 文法説明。以下の事項を板書する。

изуча́ть	→	ру́сский язы́к / англи́йский язы́к
говори́ть	→	
чита́ть	→	по-ру́сски / по-англи́йски
писа́ть	→	

「ロシア語を」に相当する表現が2種類あること、そして動詞によって組み合わせが固定していることに注意を喚起する。

4. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。
5. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割を分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、ペアを組んで、指定された質問を出し合う。
7. 課題4では前の課題で訳したテキストを文字で書く。
8. 学習効果を高めるため、授業の最後に質疑応答をおこなう。用意したイラストカードを使い、国と使用言語を質問する。たとえば、エッフェル塔のイラストを示す。

[応答例] Это Франция. Там говорят по-французски.

補足事項

「ロシア語で言ってみよう Как по-русски?」ゲーム。教師は「ロシア語で何というか、教えてください」と板書する。次に、日本語との連想価が高いことばを使って、生徒に質問する。

[例] Скажите, пожалуйста, как по-русски. Тэрэби?

ロシア語でテレビは何と言いますか。

第19課 パパはどこで働いているの

学習テーマ 職業に関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 仕事に関する語いとフレーズを習得し、質疑応答できる。
[例] Где он рабо́тает? Он рабо́тает в шко́ле.
2. 数詞 16～20 を習得する。

準備教材

1. 仕事に就いている人々のイラスト。
2. 数字カード5枚。16から20までを記入する。

教材説明

1. この課の単語は語いレベルが高く、多少難しいと思われる。たとえば「サラリーマン служащий」「専業主婦 домохозяйка」という単語は発音するにも、記憶するにも難度が高いため、語い説明は入念におこなう。
2. この課で使われているイラストの内、マユミのパパが浜辺で魚を持ち上げている図は、理解に苦しむかもしれない。彼はサラリーマンであって、漁師ではない。釣りは、彼の趣味なのである。

指導案例

1. 数字の16～20を板書する。教師は数字の読み方と発音を指導する。その上でコーラスリーディングを行うが、最初は0～20を昇順に、次に降順で読む。用意した数字カードをランダムに提示して、記憶を強化する。
2. 新出語いの説明。
 - 1) 無アクセント母音 o。больница, домохозяйка, компания
 - 2) 無アクセント母音 e。его
 - 3) ры の発音に注意。рыба, рыбак教師は単語の読み方と意味を指導する。コーラスで読む練習をする。
3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。問題文は口頭で読み上げた方がよい。
4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割を分担して、テキストを読み合わせる。
5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、イラストを見ながら会話練習をおこなう。
6. 課題4では前の課題で訳したテキストを文字で書く。

7. 別に用意したイラストを使って、「どんな職についていますか Кто он?」「どこで働いていますか Где он работает?」と質問する。新しい単語を導入する場合は、板書するか、イラストにロシア語と日本語訳でキーワードを表示する。

補足事項

「仕事を当てましょう」ゲーム。職業を表すロシア語を、日本語訳を添えて板書する。

[例]「教師 учитель」「医師 врач」「調理師 повар」「サラリーマン служащий」「漁師 рыбак」「運転手 шофёр」「警察官 полицейский」など。

クラスを2チームに分ける。第1チームの誰かが、職業をジェスチャーで表現する。相手チームはジェスチャーを見て、ロシア語で職業名を答える。正解数の多いチームが、勝ち。

第20課 何が好きですか

学習テーマ 好みに関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 好みに関する語いと表現を理解し、質疑応答のパターンを習得する。

〔例〕 Что вы любите? Я люблю борщ.

準備教材

食べ物や飲み物の各種イラスト。ロシア語と日本語訳を表記する。たとえば「アイスクリーム мороженое」「チョコレート шоколад」「ピザパイ пицца」「ラーメン рамэн」「ボルシチ борщ」「すし суси」「ピロシキ пирожки」「コーラ кола」「ファンタ фанта」など。

教材説明

1. 好みに関する語いと表現はわかりやすいと思われる。テキストは実生活を彷彿させる内容とスタイルに仕上がっているので、授業は、教師と生徒、または生徒同士の対話を中心に進めた方がよい。
2. 社会生活を営む上で、数字は必要不可欠である。会話の習得においても重要な役割を担っているので、数詞のマスターに心がける。

指導案例

1. 新出語いの説明。以下の例語を板書する。
 - 1) 無アクセント母音 o。вкусно, мясо, пирожки
 - 2) 無アクセント母音 e。ещё
 - 4) 語末子音の無声化。хлеб
 - 3) 読み方の特例。диета [дийэта]
2. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。問題文は読みあげて、聞きとる力を養う。
3. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割を分担して、テキストを読み合わせる。
4. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、イラストの食べ物が好きかどうかを質問し合う。
5. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
6. 授業の最後にイラストを見せながら、「これは何ですか Что это?」「あなたはそれが好きですか А вы это любите?」とランダムに質問して、記憶の強化を図る。

補足事項

ボールを使った「数字」ゲーム。教師は生徒にボールを配る。ボールをドリブルさせながら、ロシア語で0から20まで数字を数え上げていく。途中、失敗した時点で、プレイを止めて、ボールを次の生徒に手渡す。20まで数えきった生徒が勝ちである。ルールの変更は可能である。

第 21 課 あなたには電話がありますか

学習テーマ 物の所有や人物の存在に関する語いと表現

到達目標

人や物がある、ないというタイプの表現を理解し、必要に応じて使うことができる。

準備教材

家庭用品やペット類を描いたイラスト各種。ロシア語と日本語訳を添える。たとえば「家 дом」「テレビ телевизор」「自動車 машина」「辞書 словарь」「猫 кошка」「犬 собака」など。

教材説明

この課の難しさは、生格に関して2種類の用法を同時に学習する点にある。一つは前置詞 *у* が求める格の用法、2つめが「～がない нет」という表現で使われる否定生格である。

本書では「できあいの形で」ロシア語を習得する方針を採用していて、授業ではテキストや典型的なフレーズを繰り返し読み、暗記のレベルまで高めていきたい。

表現のイメージを与えるために、コメント欄（前置詞 *у* と「否定の助詞 нет」）から授業を始めることを提案したい。

指導案例

- 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 無アクセント母音 *о*。подруга, почему, компьютер
 - 無アクセント母音 *е*。тоже
 - 子音の無声化 *г/к*。друг
 - 子音の発音 *ш*。машина
- 文法説明。所有の表現について以下の事項を板書する。

я – у меня	есть компьютер и машина.
ты – у тебя	
вы – у вас	
друг – у друга	
мама – у мамы	

板書を使いながら、所有の表現方法が、日本語とロシア語では異なることを示す。すなわち、所有者を表す名詞や人称代名詞の前に前置詞 *у* が置かれる。人称代名詞の変化形は暗記が最も簡便な習得法であるが、名詞に関しては変化の規則性を認めることができる。すなわち、男性と中性名詞では語尾が *-а*, *-я* に終わり、女性名詞では *-ы*, *-и* に終わる傾向が顕著である。

- また、被所有物を表す名詞自体に語尾変化はない。しかし、ある事物や人物が存在しないことを伝える場合には、この名詞に変化が起こる。前置詞 *y* と結合した場合と同じく、男性と中性名詞では語尾が *-a, -я* に終わり、女性名詞では *-ы, -и* に終わる。この格は「生格」と呼ばれ 1) 前置詞の補語、2) *нет* と共に否定表現を担っている。
3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。選択肢問題なので、ロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
 4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割をペアで分担して、テキストを読み合わせる。
 5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、会話モデルにしたがって練習する。
 6. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
 7. 理解の定着を図って、準備教材で用意したイラストで会話練習を続ける。教師はイラストを見せて、「あなたには～がありますか *У вас есть ... ?*」と問いかける。生徒は、有無を答える。

補足事項

「よいレストランとひどいレストラン *хороший и плохой ресторан*」ゲーム。まず以下の事項を板書する。

Что ты любишь? – Я люблю рамэн.

У вас есть рамэн?

Хороший ресторан

Да, у нас есть рамэн.

Плохой ресторан

Нет, у нас нет рамэна.

次に、生徒のひとりにウェイター（ウェイトレス）役を与え、他の生徒はペアを組む。準備が整ったところで、教師は「よいレストランの开店時間です。ここには何でもそろっております」と宣言する。ペアになった生徒同士で好物を聞く。

[例] 生徒A *Что ты любишь?*

生徒B *Я люблю ...*

次に、ペアの一人がウェイターと会話する。

[例] 生徒A *У вас есть ..?*

ウェイター *Да, у нас есть ... Пожалуйста, ...*

やがて教師が「ひどいレストランの开店時間です」と宣言する。すると、ウェイターは「当店には～がありません *Нет, у нас нет ...*」と終始返答しなければならない。

このゲームでは料理カードを使うのがよい。食べ物や飲み物などのイラスト画にロシア語と日本語訳を添えておく。第20課のイラストを流用してもよい。

第22課 どこへ行くところですか

学習テーマ 外出先に関する語いと表現

到達目標

1. 運動の動詞「行く идти」を理解し、外出時の会話を習得する。
2. 目的地や方向を示す表現を習得する。
3. 出会いのあいさつにバリエーションをつける。

準備教材

各種施設のイラスト。たとえば「家 дом」「学校 школа」「クラブ室 клуб」「図書館 библиотека」「レストラン ресторан」「軽食堂 кафе」「銀行 банк」「商店 магазин」「カラオケ караокэ」など。

教材説明

この課では運動の動詞が導入される。18 対あると言われる動詞の内、もっとも実用性と使用頻度が高い動詞の「行く идти」に絞って、授業を進める。指導のポイントは、まず現在変化形を板書し、暗記に努める。次に、目的地を表す例文を提示する。もし習熟度が高いなら、動詞「行く ехать」を追加してもよい。

指導案例

1. 第21課の復習。以下のフレーズと日本語訳を板書する。
 - 1) – Ско́лько зим, ско́лько лет?
– Да, давно́ не ви́делись.
 - 2) – Куда́ ты идёшь?
– Я иду́ ...
生徒を指名して、質問に答えさせる。
2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 1) 無アクセント母音 о。ско́лько, домой, пойдём
 - 2) 無アクセント母音 е。виделись, давайте
 - 3) 子音の無声化。клуб
 - 4) 子音の同化。идти
3. 文法説明。まず動詞の語尾変化に注意を喚起し、読み方を練習する。次に、目的地や方向を表す例文を提示する。

[例] Я иду́ в клуб.
Я иду́ в библиотеку.

場所の表現と同じく、前置詞 **в / на** が使われるが、女性名詞の語尾が **-у, -ю** に終わることを強調する。**-ь** に終わる女性名詞と男性、中性名詞には変化が起こっていない。また「どこへ」と言う疑問は **куда** で表現する。

4. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。選択肢問題なので、ロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
5. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割をペアで分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題3では対話をロシア語に訳す。次にペアを組み、会話モデルとイラストにしたがって練習する。
7. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
8. 理解の定着を図って、準備教材で用意したイラストで会話練習を続ける。教師はイラストを見せて、「彼（彼女）はどこに行くところですか **Куда он / она идёт?**」と問いかける。生徒はイラストを見て、行く先を答える。

補足事項

「誘いかけ」ゲーム。教師は、以下の事項を板書する。

[例1] – Давай́те пойдём в _____ .
– Хорошó, давай́те.

[例2] – Давай́те пойдём в _____ .
– Нет, спаси́бо.

кафе́, магази́н, рестора́н, библиотéка,
пóчта(на пóчту), банк, караокэ, шко́ла.

生徒はペアを組み、会話モデルにしたがって対話する。

第 23 課 あなたは何が欲しいのですか

学習テーマ 外食に関する語いと表現

到達目標

1. ウェイターとの会話表現を理解し、たとえば、料理の注文ができる。
2. 動詞「欲しい хотеть」「飲む пить」の変化形と用法を習得する。

準備教材

メニュー見本。魅力的な品揃えと美しい仕上がりが望ましい。

教材説明

この課では動詞の変化形を除いては、新しい事項がない。従って、ロシア語運用能力の強化と定着に専念する機会といえる。

指導案例

1. 第 22 課の復習。以下の事項を日本語訳を添えて板書する。
[例] Сегодня я ид^{у́} в магази́н и домо́й.
Куда́ вы иде́те сего́дня?
Куда́ ты иде́шь сего́дня?
生徒を指名して、この問題に答えるよう指示する。
2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 1) 無アクセント母音 о。официа́нт, ма́ло, мно́го, моро́женое, хоте́ть
 - 2) 無アクセント母音 е。пел^ьме́ни
 - 3) 軟子音。пел^ьме́ни
 - 4) 紛らわしい単語。кафе́ – ко́фе
3. 特殊変化動詞の説明。動詞「欲しい хоте́ть」では子音交替を伴う。単数形で第 1 変化、複数形で第 2 変化動詞である。そして、アクセント移動を伴っている。他方、動詞「飲む пить」は第 1 変化型で、アクセントは語尾に固定される。これらの特徴に注意を喚起し、読み方を練習する。
4. 課題 1 では朗読 CD を聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。選択肢問題なので、ロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
5. 課題 2 ではテキストを日本語に訳す。役割をペアで分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題 3 ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、会話モデルにならって練習する。

7. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。

補足事項

「ご注文は？Что вы хотите」ゲーム。準備教材で用意したメニューを使って会話練習をする。メニューを見せて、「あなたは何が欲しいですか」と問いかける。

第 24 課 あなたのはどんな部屋ですか

学習テーマ 住まいに関する語いと表現を理解する

到達目標

1. 住まいに関する語いと表現を理解し、状況にあわせて使うことができる。
2. 場所を指示する語いを拡充する。

準備教材

住居の外観図、部屋の配置図を入手する。自作、手書きでも構わないが、ロシアの住居に関する資料を調べて作成する。

教材説明

この課の学習によってロシア式住居は、日本のものとは異なることを理解させる。たとえば、都市部に住むロシア人は通常、大勢の人々が暮らす大規模なアパートに住んでいる。台所は、居間とは別の部屋にあり、日本の台所よりも面積が広い。

指導事例

第 23 課の復習。以下の事項を日本語訳を添えて板書する。

[例] Сейчас я хочу́ много́ чита́ть и писа́ть.

Сейчас я не хочу́ спать и есть.

А что вы хоте́те?

生徒を指名して、今やりたいことと、やりたくないことを答えるよう指示する。

2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。

1) 無アクセント母音 о。большо́й, направо, налево

2) 軟子音。кухня

3. 文法説明。以下の事項を板書する。

Како́й дом? – Большо́й дом.

Кака́я комната? – Больша́я комната.

Како́е окно? – Большо́е окно.

板書と教科書の文法表を参照しながら、形容詞が名詞の性と数によって変化することを説明する。

4. 課題 1 では朗読 CD を聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD 朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。

5. 課題2ではテキストを日本語に訳す。役割をペアで分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、会話モデルになって練習する。
7. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
8. 理解の定着を図って、準備教材で用意したイラストで会話練習を続ける。教師はイラストを見せて、「これはどんな家ですか Какой это дом?」「和風ですか、ロシア式住居ですか Японский или русский?」「古いですか、新しい家ですか Это старый или новый дом?」「浴室はどこですか Где ванная?」などと問いかける。生徒はイラストを見て、答える。

補足事項

「どっちの家が速く建つでしょうか Кто быстрее построит дом?」ゲーム。まず、チョークで四角形の枠を2枚、黒板に描く。ゲームが進むにつれて、この枠内に家が描かれることになる。次に、クラスをA Bの2チームに分けて、教卓付近に集める。

各チームから選手を1人出す。Aチームの選手が、Bチームの選手に何か質問する。Bの解答が正しければ、Bチームの家に直線を1本描いて、家の一部分とする。答えられなかったり、解答が間違っていれば、何も描き込まない。

両チームとも選手を入れ替えて、今度はBチームの選手がAチームの選手に質問する。先と同じように、正解なら、直線を一本書き入れる。こうして、先に家のイラストを完成させたチームが勝者となる。

第 25 課 昨日は何をしましたか

学習テーマ 過去のできごとに関する表現を理解する

到達目標

1. 動詞の過去形を理解し、過去のできごとに関する表現を習得する。
2. 七曜表の語いを使った表現を習得する。

準備教材

男女いずれでも構わないが、何かをやっているイラスト各種。たとえば、テレビを見る、音楽を聴く、本を読む、寝ているなど。第 14 課のものが転用できる。

教材説明

過去時制は重要な文法事項である。本書では会話表現をひな形にし、たとえば「昨日あなたは何をしましたか」のような典型的で、実用性の高い例文を活用することによって、ロシア語のマスターを目指している。

指導案例

1. 第 24 課の復習。以下の事項を日本語訳を添えて板書する。
[例] У меня маленький, старый дом; маленькая хорошая комната.
Какой дом и какая комната у вас?
生徒を指名して、質疑応答をする。または、生徒にペアを組ませ、対話練習を進める。
2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 1) 無アクセント母音 o。понеде́льник, воскре́сенье, коне́чно
 - 2) 無アクセント母音 e。де́нь, понеде́льник, вче́ра, неде́ля
 - 3) 軟子音。де́нь, бы́ли
 - 4) 読み方の特例。коне́чно [-ш-]
3. 文法説明。記述分量が多いので、教科書の変化表を使用し、板書はポイント項目と重要例文に限定してもよい。
 - 1) ロシアの七曜表では月曜日から始まるのが通例である。
 - 2) 曜日の表現では前置詞 в が使われ、火曜日の場合に во と綴られる。
 - 3) 動詞の過去形では主語の性と数に応じて語尾が変化するなどの注意を 3 点、強調する。
4. 課題 1 では朗読 CD を聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD 朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。

5. 課題2ではテキストを日本語に訳す。登場人物の役割を分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、ペアを組み、会話モデルと語群を使いながら練習する。
7. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
8. 理解の定着を図って、準備教材で用意したイラストで会話練習を続ける。教師はイラストを見せて、「彼は昨日何をしていましたか Что он делал вчера?」「彼女は昨日何をしていましたか Что она делала вчера?」などと問いかける。次にカレンダーなどを使い、以下のような質問をする。
 - 1) Какой сегодня день?
 - 2) Какой день был вчера?
 - 3) Что вы делали вчера?
 - 4) Какой день вы любите?
 - 5) Какой день вы не любите?

補足事項

「昨日は何曜日で、あなたは昨日何をしていましたか Какой день был вчера и что вы делали вчера?」リレー。7人でチームを作る。

一人目のAが「今日は月曜日です。昨日は何曜日でしたか Сегодня понедельник. Какой день был вчера?」とBに聞く。Bは答える。再びAが「あなたは昨日何をしていましたか Что вы делали вчера?」と聞く。Bが答える。

次に、Bが「今日は火曜日です。昨日は何曜日でしたか Сегодня вторник. Какой день был вчера?」とCに聞く。Cは答える。再びBが「あなたは昨日何をしていましたか Что вы делали вчера?」とCに聞く。Cが答える。

これをGの生徒まで繰り返す。最後にGがAに質問して、このリレーを完了させる。ゲームに仕立てることも可能である。

第26課 明日は何をしますか

学習テーマ 未来のできごとに関する表現を理解する

到達目標

動詞の未来形を理解し、これからのできごとに関する表現を習得する。

準備教材

1. カレンダー。できれば、ロシアのカレンダーが望ましい。
2. スポーツをやっているイラスト各種。たとえば「テニス тѐннис」「サッカーфутбо́л」「バスケットボール баскетбо́л」「バレーボール волейбо́л」など。
3. 楽器を弾いているイラスト各種。たとえば「ピアノ пиани́но」「ギターгита́ра」「バイオリン скри́пка」など。

教材説明

1. 動詞 быть の2用法に注意する。
 - 1) 未来形を表す連辞である。
 - 2) 合成未来の成分となる。
2. 動詞 играть と前置詞の結合に注意する。
 - 1) スポーツを表す場合は、前置詞 в を使う。
 - 2) 楽器演奏を表す場合は、前置詞 на を使う。

指導案例

1. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 1) 無アクセント母音 о。 у́тро, вѐчером
 - 2) 無アクセント母音 е。 вѐчер, вѐчером
 - 3) 子音の無声化。 за́втра
 - 4) 子音の有声化。 баскетбо́л バスケットは外来語であるので、баскет で [э] の発音も許容される。
 - 5) 発音の特例。 празд́ник [-zn-]

2. 文法説明。記述分量が多いので、教科書の変化表を使用し、板書はポイント項目と重要例文に限定してもよい。内容は上記の教材説明と同じ。

[例] Что вы де́лаете сейча́с? – Сейча́с я пишу́. Я говору́ю. Я чита́ю.

Что вы де́лали вче́ра? – Вче́ра я смотре́л телеви́зор.

Что вы бу́дете де́лать за́втра? – За́втра я бу́ду чита́ть.

3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキスト

を聞いて、確認テストに答える。CD朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。

4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。4人の登場人物を分担して、テキストを読み合わせる。
5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次にペアを組み、会話モデルと語群を使いながら練習する。
6. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
7. 理解の定着を図って、準備教材で用意したイラストで質疑応答を続ける。いわば対話練習の強化版といえる。

[例] Что вы де́лаете сейча́с?
Что вы де́лали вчера́?
Что вы бу́дете де́лать за́втра?

補足事項

対話練習。授業習熟度をよっては、以下の事項を板書して、穴埋め式の対話練習をする。

[例] Что ты бу́дешь де́лать в вокресе́нье?
В вокресе́нье я бу́ду _____. Приходи́, пожа́луйста.
Спаси́бо, с удово́льствием / Нет, спаси́бо.

第27課 今日はどうな天気ですか

学習テーマ 天気に関する表現を理解する

到達目標

1. 天気に関する表現を理解し、状況に応じて使うことができる。

[例] Какая сегодня погода?

2. 無人称述語を理解する。

[例] жарко, холодно

準備教材

天気のイラスト、または気象記号を描いた図各種。

教材説明

現代生活の重要な情報である天気は、実用性に富んでいる。また「暑い жарко」「寒い холодно」は、無人称述語によって表現される。無人称述語は語尾が-о、すなわち形容詞短語尾の中性単数形で終わることを特徴とする。

ロシアでは、一般に、書簡の書き出しで時候のあいさつをしない。新田実著『ロシア語手紙の書き方』（ナウカ社）でも触れられているように、すぐに本題に入るべきであり、健康や天気のあいさつすら本題のひとつと見なされかねない。

指導案例

1. 第26課の復習。ロシア語過去形を使い、生徒に質問する。

[例] Что вы делали вчера?

2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。

1) 無アクセント母音 о。погода, плохой, холодно, жарко

2) 無アクセント母音 е。тепло

3) 発音のゆれ。дождь [дошт'ь], [дош'] 双方とも許容されている。

3. 文法説明。寒暖を表す単語をできあいの形で暗記するのが、もっとも簡便であり、本書の指導方針に適っている。しかし教師は文法的な根拠を心得ておきたい。

1) 無人称述語とは、語尾が-о で終わる形容詞短語尾形で、「暖かい、寒い、早い、楽しい」などを表わす。中には動詞不定形を伴う述語もある。

2) 形容詞には「短語尾」と呼ばれる語形がある。短語尾形は述語として使われ、語尾は主語の性と数に一致する。短語尾は、語幹に以下の語尾を付けて作る。

3) 女性形でアクセントが語尾に移動するものがある。また多くの場合、中性と複数形ではアクセントが一致する。

4. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
5. 課題2ではテキストを日本語に訳す。登場人物をペアで分担して、テキストを読み合わせる。
6. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、ペアを組み、イラストカードを使いながら質問しあう。
7. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。

補足事項

「暑い・寒い жарко-холодно」物探しゲーム。まず、教師が指名した生徒一人は、教室の外に出て、待機する。次に、教室内では何か品物をどこかに隠す。待機している生徒の中に入れて、探し当てさせる。この時、周囲の生徒は「寒い」「暑い」と言って、探し当てる手助けをおこなう。つまり、品物から距離が開いていれば、程度により「寒い」「とっても寒い」と呼びかける。だんだんと近づくにつれ、「暑い」「とっても暑い」と励ます。

第28課 これはいくらですか

学習テーマ 買い物に関する表現を理解する

到達目標

1. 買い物に関する表現を理解し、状況に応じて使うことができる。

[例] Что купить?, Давай купим..,

2. 数詞を使い、商品の値段を表現できる。

[例] Сколько стоит? Это дешево / дорого.

準備教材

1. 商品のイラストカード各種。イラストにはロシア語と日本語訳を添える。
2. 数字カード。以前に用意したものを転用する。

教材説明

数字に応じて名詞が語尾変化する現象は、難易度が高い。数量を表す生格の用法であり、歴史的な説明を要する。すなわち、単数生格は双数の名残から発生し、複数生格は5以上の数詞を名詞扱いにしていた名残である。このような説明を避けたければ、80頁の表を暗記するのが簡便である。

1を表す個数詞には **один** がある。これら (21, 31 のような合成されたものも含む) が名詞と結びつく時、名詞の性・数・格と常に一致する。**один карандаш** 鉛筆1本 **одна ручка** ペン1本 **одно письмо** 手紙1通 **одни очки** 眼鏡1個。

2を表す個数詞には **два, две** がある。**два** は男性や中性名詞と、**две** は女性名詞と結びつく。**два карандаша** 鉛筆2本 **две ручки** ペン2本 **два письма** 手紙2通。

2、3、4 (22, 43, 54 のような合成されたものも含む) が名詞と結びつく時、名詞は単数生格となる。

5以上の個数詞 (また 25, 26 のような合成されたものも含む) が名詞と結びつく時は、名詞は複数生格となる。11から20までの数詞も同じ。

1以外の個数詞は、中性単数形 (= **оно**) として扱う。

指導案例

1. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。

- 1) 無アクセント母音 **о**。сколько, дешево, продавец, дорого, подарок
- 2) 無アクセント母音 **е**。календарь
- 3) 軟子音。Л。рубль, рубля, рублей
- 4) 恒硬子音 **ш**。дешево

2. 文法説明。以下の結合例を板書する。数詞と名詞の結合については教材説明の項を

参照する。

3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。3人の登場人物を分担して、テキストを読み合わせる。
5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、準備教材で用意したイラストカードを使いながら、質問に答える。
6. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
7. 理解の定着を図って、以下の要領で質疑応答をおこなう。

[例] 状況説明「プレゼントを買いに友人と一緒に買い物にやってきた。以下の状況であなたはなんと言いますか。」

- 1) ペンを買うように勧める。
- 2) ペンを見せてもらう。
- 3) ペンの値段を知りたい。
- 4) ペンが安いことを知った。
- 5) 本を買うように勧める。
- 6) 本を見せてもらう。
- 7) 本の値段を知りたい。
- 8) 本が高価なことを知った。

第29課 誕生日おめでとう！

学習テーマ 誕生日の祝いに関する表現を理解する

到達目標

1. 誕生日の祝いに関する表現を理解し、状況に応じて使うことができる。
2. 誕生日カードを書くことができる。

準備教材

1. プレゼントのイラスト各種。イラストにはロシア語と日本語訳を添える。たとえば「本 книга」「花 цветы」「ケーキ торт」「犬 собака」「猫 кошка」「コンピュータ компьютер」など。
2. 露和辞典。たとえば『パスポート初級露和辞典』（白水社）。

教材説明

1. この課では斜格をとる動詞を学習する。他動詞の多くは動作対象を表す対格の補語をとるが、「祈る желать」のように生格を求める例がある。辞書で確かめるのが最も確実である。一般に、生格には不確実性や部分の意味が、与格には援助妨害の意味、そして造格には制御コントロールに関する意味が含まれている。

2. 命令法には人称に応じて3種ある。本書では1人称と2人称命令が多用されている。

[例] **Смотри́, какой хоро́ший сло́варь.**

Дава́й купи́м.

1人称命令法は動作の喚起を表し、1人称複数の完了体未来形を主語なしで用いる。文頭に **Давай(те)** を置くことができる。

2人称命令形は、**ты** の現在語幹（完了体動詞は未来語幹）をもとに作る。命令形のアクセントの位置は、1人称単数形に一致する。

指導事例

1. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。

1) 無アクセント母音 **о**。поздравля́ть, рождéния, здоро́вье

2) 無アクセント母音 **е, я**。тетра́дь, япо́нский язы́к

3) 読み方の特例。**о**。сча́стья [-щ-], жела́ть [жы-]

2. 文法説明。「祈る желать」の語形変化を板書して、辞書の見方を説明する。

[例] 動詞 **чита́ть, говори́ть** を辞書で引くと、コラムに変化表が示されている。また **зна́ть** を調べると、「⇒чита́ть」とある。これは **чита́ть** と同じ変化型であることを示している。なお、動詞と結合する格のコメントを見落としてはならない。

3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。登場人物を分担して、テキストを読み合わせる。
5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、ペアになって、誕生日の祝いを述べる練習をする。
6. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
7. 応用練習。教師が「今日は私の誕生日なのです。どうか、私におめでとうと言ってください。それから、どんなプレゼントをしてくれるのか、教えてください У меня сегодня день рождения. Поздравьте меня и скажите, какой подарок вы бы хотели мне сделать」と切り出す。生徒は口々に祝福のことばを述べ、プレゼントしようと思う物を言う。

なお、ロシア語では「私を祝福してください поздравьте меня」と自ら言うことは不自然と見なされない。他に「これは私の新車です。きれいでしょ」と自らを誇る。社会的マナーは当然あるが、日本的な遠慮とは条件と表現法が異なる。日本でも人気の高い教科書『みんなのロシア語』に類例を見ることができる。

補足事項

ロシアアニメ『チェブラーシカ』の中から誕生日の祝いがある。とりわけ『わにゲーナの歌』を鑑賞する。

歩行者にはぎこちない足取りで
水溜りを急がせておこ
アスファルトの水はまるで川
通行人には判らないだろう
この悪天候の日に
僕がなぜこんなに陽気なのか。

(くりかえし)

僕はアコーディオンを弾く
通行人が見ているところで
残念だな、お誕生日が
年に一度きりだなんて。

魔法使いが突然に飛んでくる
空色のヘリコプターに乗って
ただで映画を見せてくれる
お誕生日を祝ってくれて
たぶん、僕にエスキモーを
500本プレゼントしてくれる。

(くりかえし)

僕はアコーディオンを弾く
通行人の見ているところで
残念だな、お誕生日が
年に一度きりだなんて。

第30課 気をつけて行ってらっしゃい！

学習テーマ 旅立ちと見送りに関する表現を理解する

到達目標

1. 空港での見送りに関する表現を理解し、状況に応じて使うことができる。
2. ロシアの土産物を知る。

準備教材

ロシアの土産物。イラスト、写真、現物各種。たとえば「マトリョーシカ」「プラトーク」「グジェーリ陶器」「ホフロマ塗り」「ポットカバー」など。

教材説明

特記事項なし

指導案例

1. 第29課の復習。教師は贈り物に関する質問をする。
[例] Какой подаро́к хоро́ший? Какой подаро́к плохой?
Кни́га, календа́рь, гита́ра, ры́ба, сок, компью́тер, ко́шка, уче́бник
2. 以下の新出語いを板書して、発音指導をする。
 - 1) 無アクセント母音 o。помога́ть, пора
 - 2) 無アクセント母音 e。сувени́р
 - 3) 読み方の特例。счастливого пути! [щ-]
3. 課題1では朗読CDを聞いて、ロシア語のヒントを繰り返し読む。次に、テキストを聞いて、確認テストに答える。CD朗読の他、教師自らロシア語を読みあげて、聞きとる力を養いたい。
4. 課題2ではテキストを日本語に訳す。登場人物を分担し、テキストを読み合わせる。
5. 課題3ではフレーズをロシア語に訳す。次に、テキストなどを参考に、覚えている表現を答える。
6. 課題4では課題3で訳したテキストを文字で書く。
7. 理解の定着を図って、以下の要領で質疑応答をおこなう。
[例] 準備説明。教師は「以下の状況であなたは相手に何と言いますか」と問いかける。
 - 1) 手伝ってくれた友人にお礼を言いたい。
 - 2) 大阪市は大都会で、美しい。小樽市は小都市で、美しい街であることを伝えたい。
 - 3) 自分には友だちが多いことを伝えたい。
 - 4) そろそろお暇する時間になったことを告げたい。
 - 5) 友人が無事帰国することを伝えたい。

